

「JPVAS 血管炎前向きコホート研究」にご参加いただいた皆様へ
東邦大学医療センター大森病院 膜原病科

当施設では倫理審査委員会の審査を受けて病院長の許可を受けている「JPVAS 血管炎前向きコホート研究」を実施しております。本研究は 2020 年 4 月から行われている研究でご参加いただいた皆様より臨床情報や生体試料、遺伝子データを提供いただきました。

このたび、国立研究開発法人 国立国際医療研究センターが共同研究機関に追加されることになりました。本センターは皆様方からご提供いただいた生体試料をもとに遺伝学的解析やデータ・検体の保管管理を担当します。該当する可能性のある方またはその代理人で、臨床情報や生体試料、遺伝子データを本共同機関と共有することを希望しない場合は、下記の連絡先にお問合せください。

また本研究に関する資料の閲覧をご希望の場合も下記の連絡先にお問合せください。

【JPVAS 血管炎前向きコホート研究について】

研究の名称	JPVAS 血管炎前向きコホート研究
当病院の研究責任者	東邦大学医療センター大森病院 膜原病科 教授・南木 敏宏
研究期間	2020 年 4 月～2025 年 4 月まで
研究の目的	血管炎疾患における患者の臨床情報を集積し、持続的・長期的に評価項目の検討を行うことで、血管炎疾患の自然歴や予後因子を解明し、将来的に血管炎疾患の新しい治療法の開発や確立に貢献すること
試料・情報の管理責任者	東邦大学医療センター大森病院 膜原病科 助教・川添 麻衣

以上